

2017年度 第1四半期 決算報告



三菱自動車工業株式会社
2017年7月25日

『デリカ D:5「ACTIVE GEAR」』

1. 2017年度 第1四半期 実績

2. 2017年度 第1四半期 地域別実績

3. 2017年度 見通し

4. 将来に向けた取り組み

2017年度 第1四半期 業績サマリー【前年同期対比】

(単位: 億円、千台)

	FY16 ('16/4-'16/6) 実績	FY17 ('17/4-'17/6) 実績	増減	
			差異	率
売上高	4,287	4,409	+122	+3%
営業利益 (利益率)	46 (1.1%)	206 (4.7%)	+160	4.5倍
四半期純利益*	-1,297	230	+1,527	-
ネットキャッシュ	3,771	4,893	+1,122	+30%
販売台数 (小売台数)	221	241	+20	+9%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

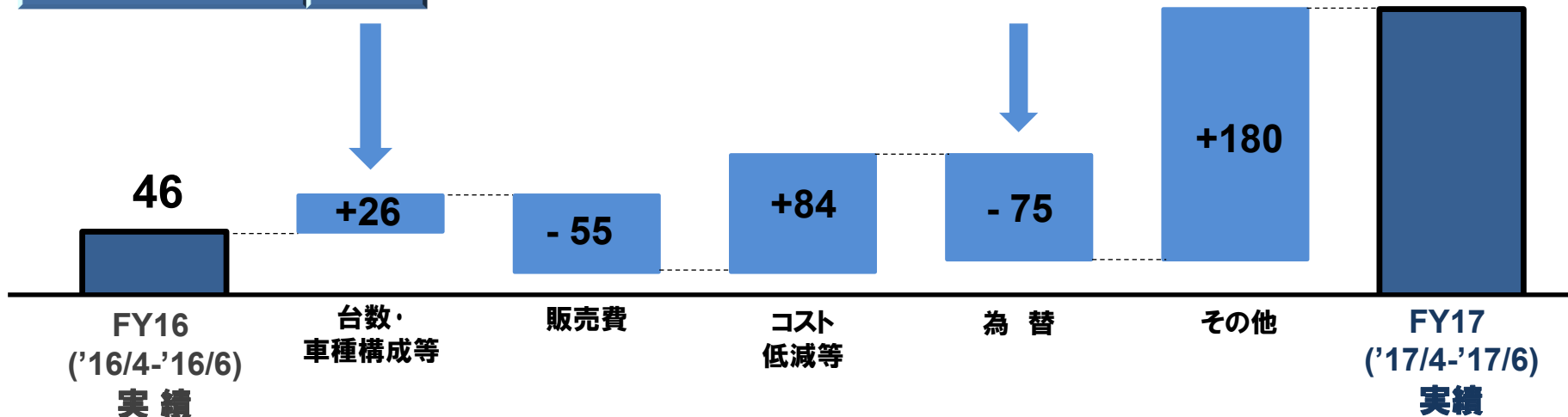
2017年度 第1四半期 営業利益増減分析【前年同期対比】

(単位：億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	+30
アセアン	+53
北アジア	+40
北米	-12
欧州	-40
その他	-45
合計	+26

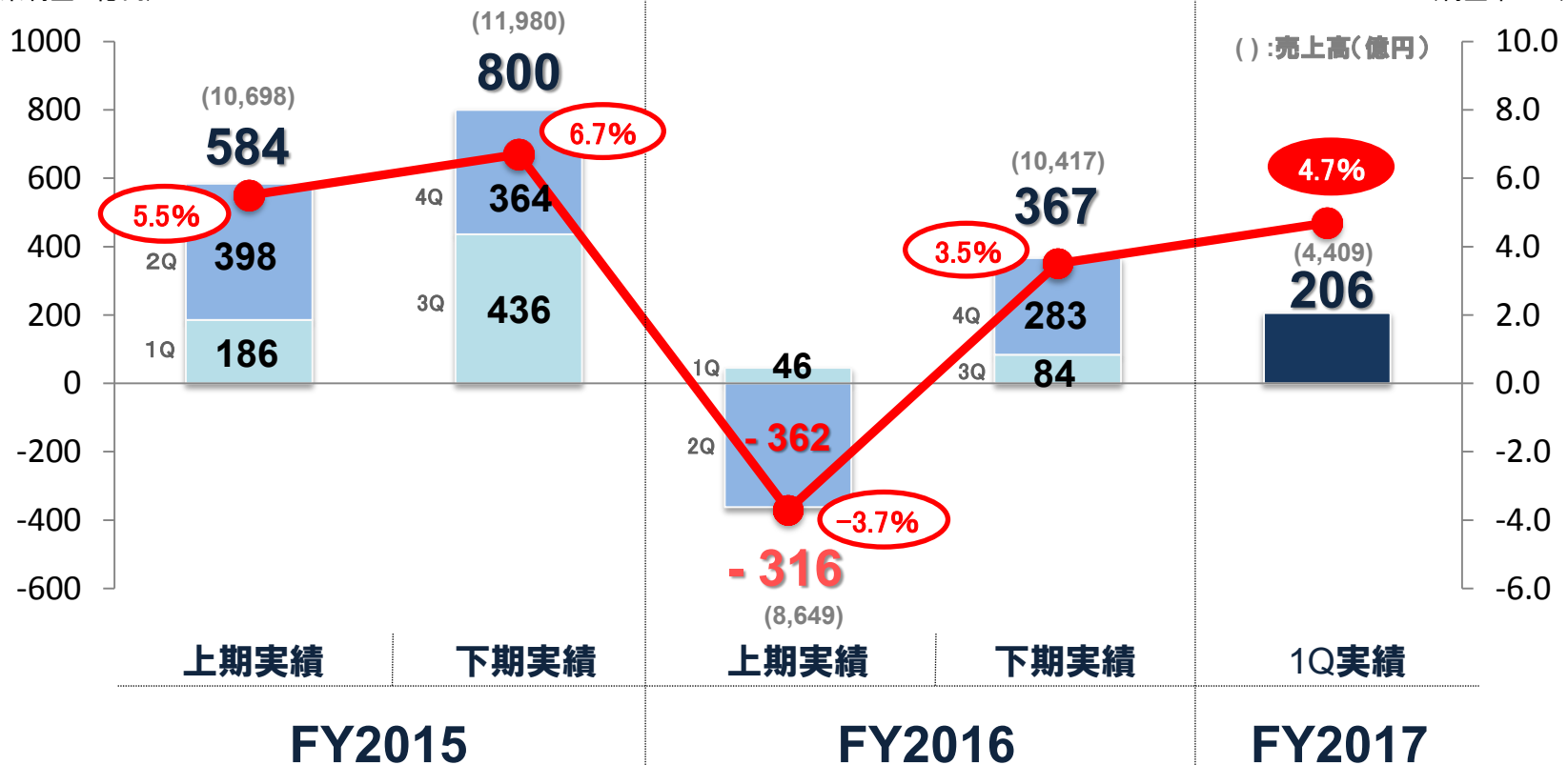
	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY16 1Q	FY17 1Q	
米ドル	111	111	0
ユーロ	125	122	-10
タイバツ	3.09	3.27	-41
その他	-	-	-24
合計	-	-	-75

その他の主な内訳	
市場措置費用	+ 208
研究開発費 他	-28
合計	+180



営業利益率推移 ～V字回復のトレンドを堅持～

(営業利益: 億円)



2017年度 第1四半期 BSサマリー

(単位：億円)

	FY16 (17/3末) 実績	FY17 1Q (17/6末) 実績	増減
資産合計	14,844	14,441	-403
うち現金及び預金	5,568	5,192	-376
負債合計	7,809	7,215	-594
うち有利子負債	156	299	+143
純資産合計	7,035	7,226	+191
自己資本 (自己資本比率)	6,905 (46.5%)	7,041 (48.8%)	+136
ネットキャッシュ	5,412	4,893	-519

1. 2017年度 第1四半期 実績

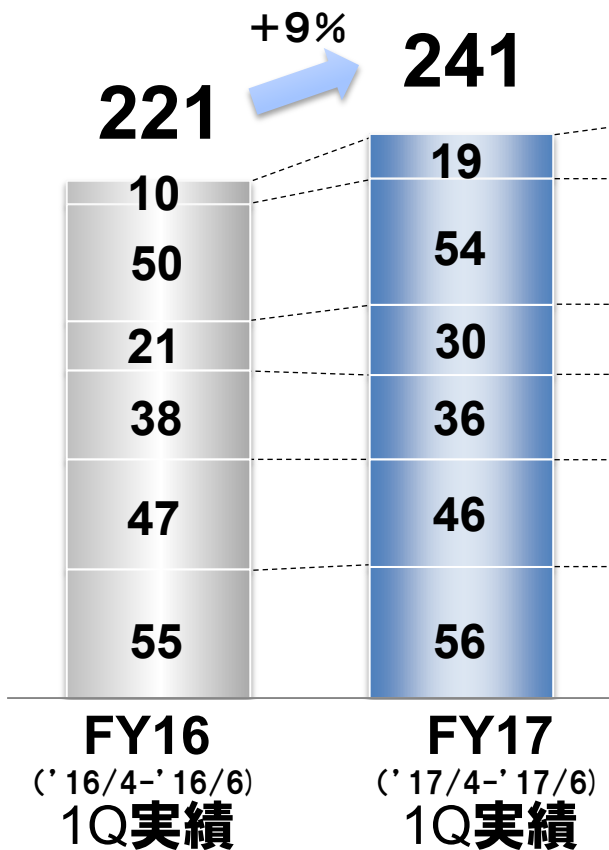
2. 2017年度 第1四半期 地域別実績

3. 2017年度 見通し

4. 将来に向けた取り組み

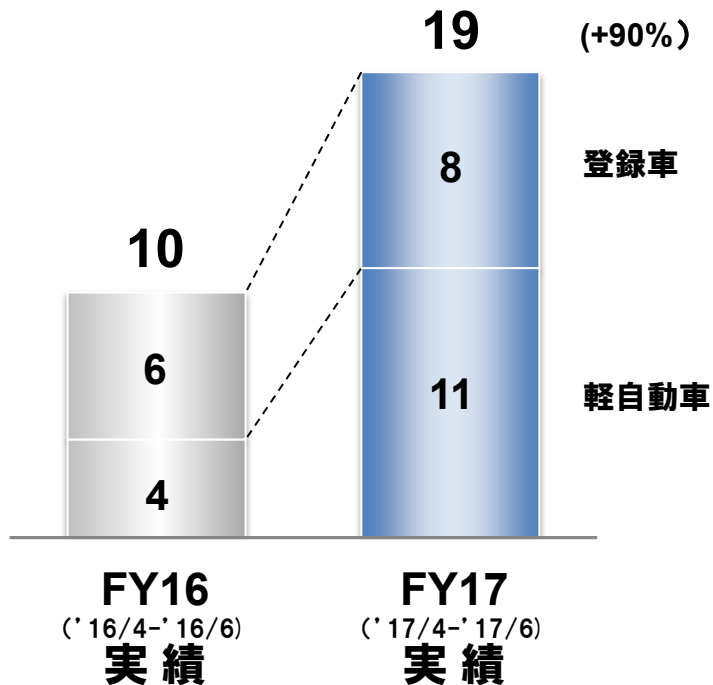
2017年度 第1四半期 小売台数実績 【前年同期対比】

(単位: 千台)



地域	前年同期対比
日本	+90%
アセアン	+8%
北アジア	+43%
北米	-5%
欧州 (含むロシア)	-2%
その他	+2%

小売台数 (単位：千台)



『アウトランダー「ACTIVE GEAR」』(7月発売)

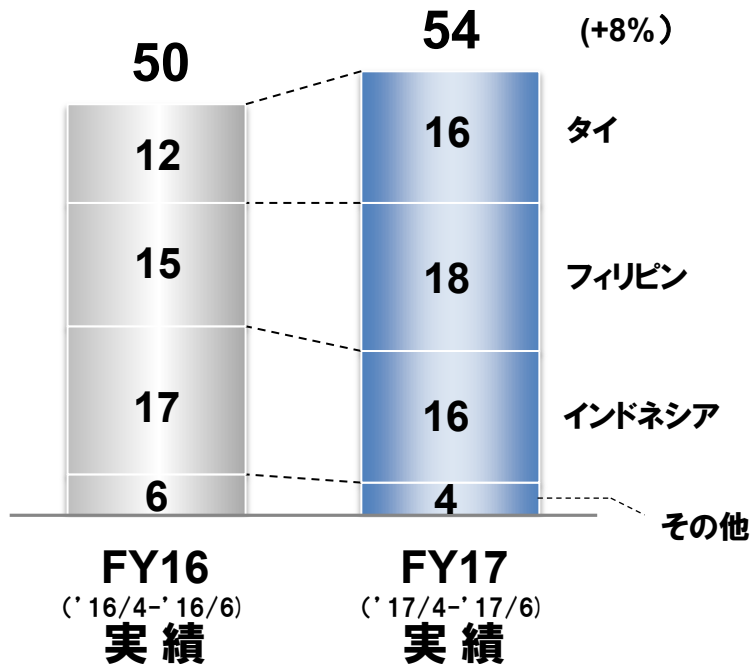
■ 小売台数：19千台

- ・前年は燃費不正問題で台数大幅減
- ・登録車、軽ともに一昨年レベルに回復
- ・ブランド再構築の促進

全需： 1,077 1,204 (+12%)

全需は当社調べ

小売台数(単位:千台)



『パジェロスポーツ』

■ 小売台数:54千台

タイ:経済が回復し、販売も回復

フィリピン:現地生産車種の拡大

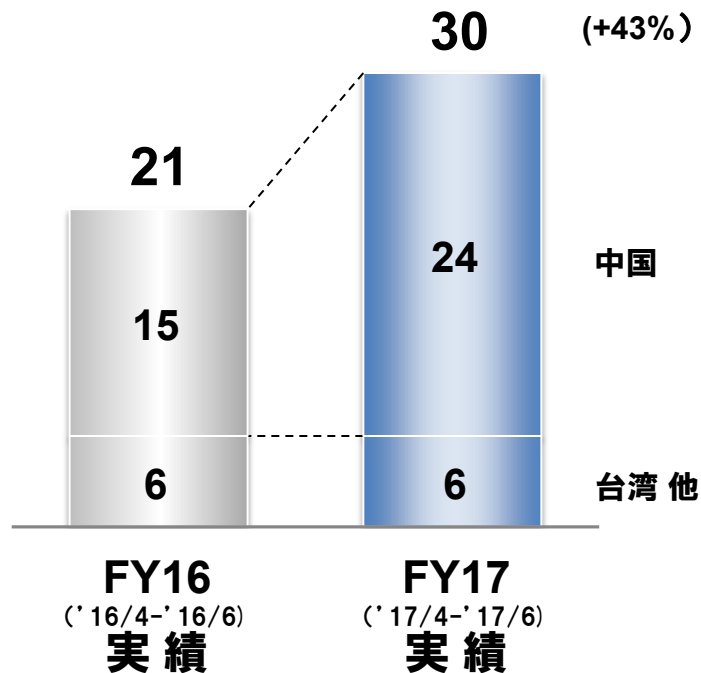
インドネシア:新工場の順調な立ち上がり

新小型MPVに向けて準備中

全需※: 543 550 (+1%)

※:タイ+フィリピン+インドネシア

小売台数(単位:千台)



『アウトランダー』

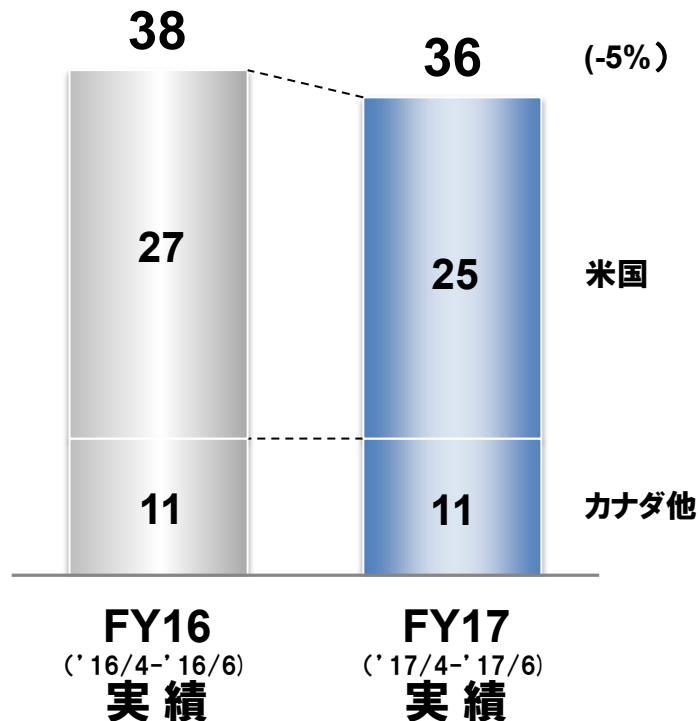
■ 小売台数:30千台

- ・中国:『アウトランダー』販売好調持続
- ・販売網の拡充促進

全需※: 6.3百万台 6.4百万台 (+2%)

※:中国

小売台数(単位：千台)



『アウトランダー』

■ 小売台数：36千台

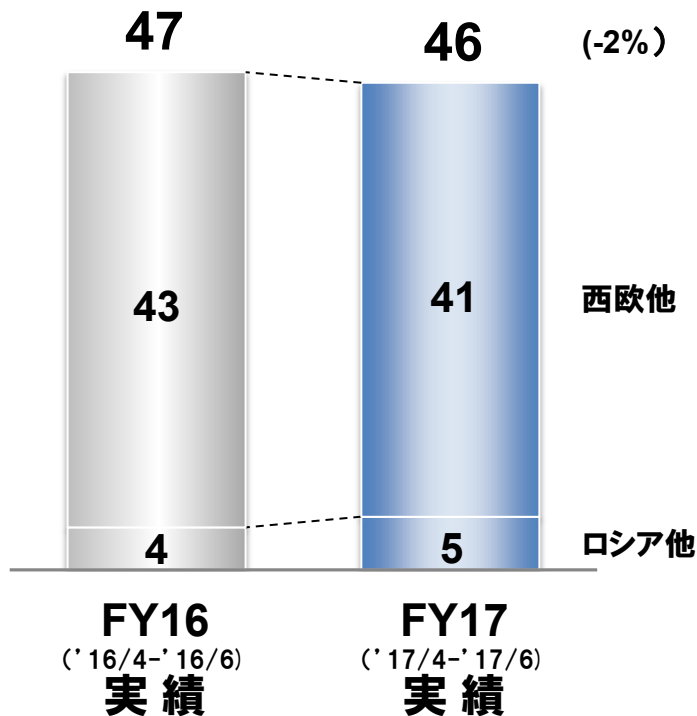
・『アウトランダー』の販売が堅調

・市場でのプレゼンス改善を目指す

全需： 5.5百万台 5.4百万台 (-2%)

(注) FY17よりプエルトリコは「その他」から「北米」に地域区分を変更。それに合わせ、上記FY16実績数値も同様に変更。

小売台数 (単位：千台)



『ASX』

■ 小売台数：46千台

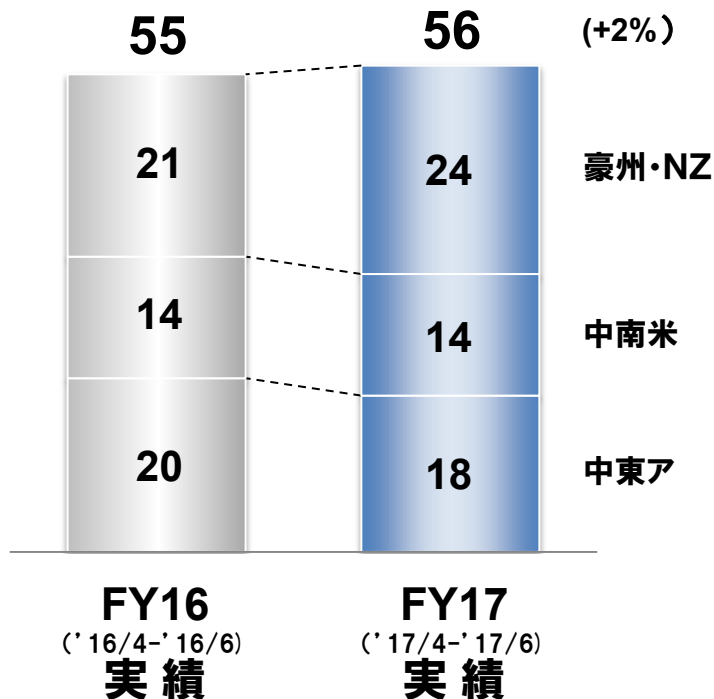
- 西欧では『アウトランダー』の販売が減少
- 一方、『ASX』、『ミラージュ』の販売が増加
- ロシア需要は回復基調

全需※： 4.7百万台 4.7百万台 (0%)

※：EU28+EFTA

2017年度 第1四半期 地域別実績:その他地域

小売台数 (単位: 千台)



『トライトン』

■ 小売台数:56千台

豪州・NZ:販売が堅調に推移

中東ア:全需の低迷が続く

全需※: 1,627 1,654 (+2%)

※:豪州・NZ+中南米+GCC

(注)FY17よりプエルトリコは「その他」から「北米」に地域区分を変更。それに合わせ、上記FY16実績数値も同様に変更。

1. 2017年度 第1四半期 実績

2. 2017年度 第1四半期 地域別実績

3. 2017年度 見通し

4. 将来に向けた取り組み

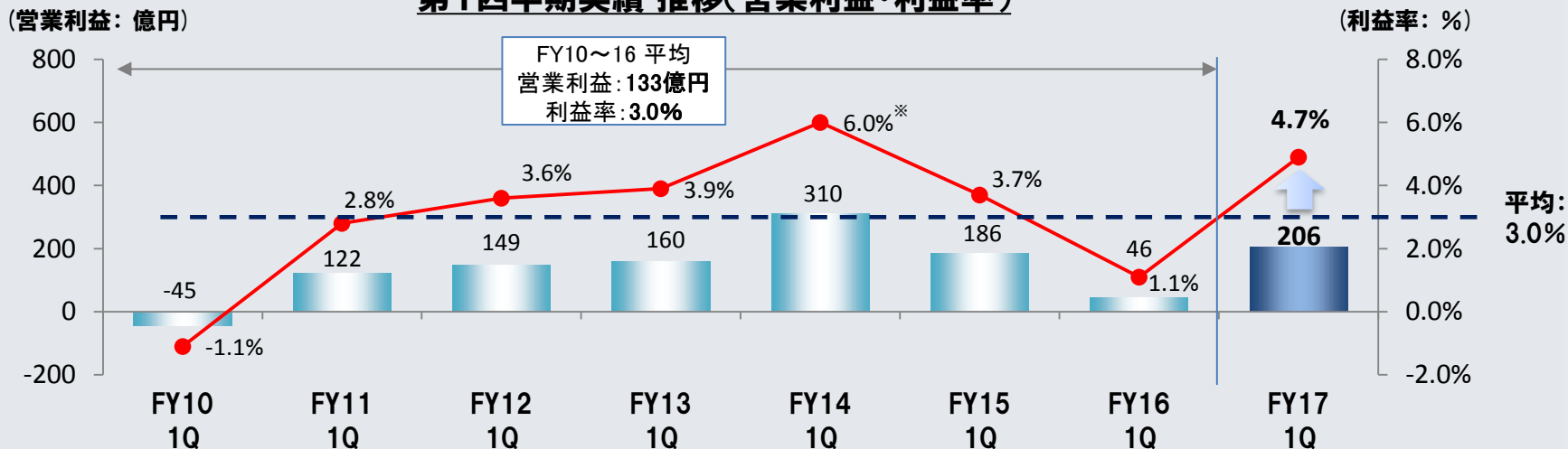
－ 前回公表(5/9)から変更なし －

(単位: 億円、千台)

	FY16	FY17	増減	
	(' 16/4-' 17/3) 実績	(' 17/4-' 18/3) 見通し	差異	率
売上高	19,066	20,000	+934	+5%
営業利益 (利益率)	51 (0.3%)	700 (3.5%)	+649	約14倍
経常利益	89	790	+701	約9倍
当期純利益*	-1,985	680	+2,665	-
販売台数 (小売台数)	926	1,029	+103	+11%

*親会社株主に帰属する当期純利益

第1四半期実績 推移(営業利益・利益率)



※: 14FY 1Qはユーロ、タイパーツの為替の追い風あり

- 経営管理(月次PDCAサイクル)が定着
- ベンチマーク手法を徹底することで購買を中心にシナジーを創出

計画達成に向け順調なスタート

1. 2017年度 第1四半期 実績

2. 2017年度 第1四半期 地域別実績

3. 2017年度 見通し

4. 将来に向けた取り組み

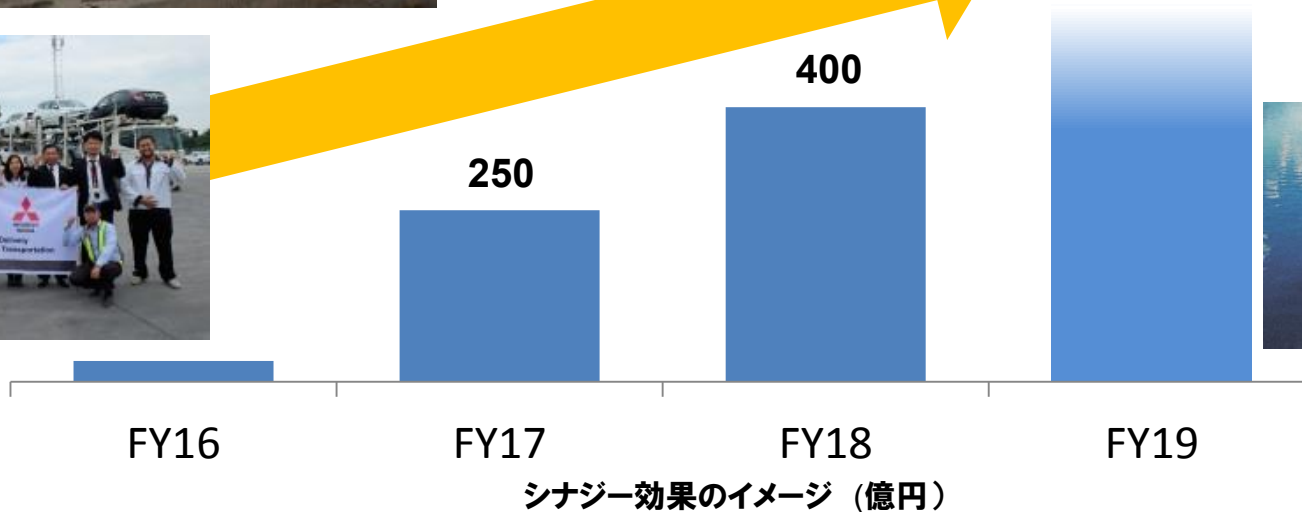
『New Small MPV』



『エクリプス クロス』



クロスカンパニーチーム(CCT)： 32チームを発足させ、各領域でのシナジー創出を検討



販売金融サービスの協力

- ・現地の日産販売金融子会社の協力を得て、三菱自動車ブランドの卸売および小売の金融サービスを開発・提供。今回、当社主要市場の一つであるタイにおいてもサービスを開始。

<サービス開始済み>

オーストラリア :6月～

カナダ・ニュージーランド:7月～



MITSUBISHI MOTORS
FINANCIAL SERVICES

<新規サービス開始>

タイ :7月25日～

MITSU LEASING

ไทย มิสubishi ลีซิง (มิตซูบิชิ) จำกัด

アフターセールス・物流業務の協力

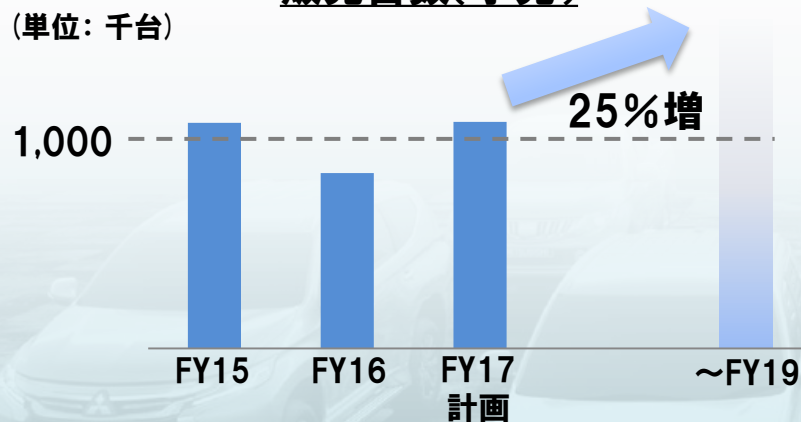
- ・オーストラリアで部品およびアクセサリーの共同倉庫を新設
- ・新しい倉庫をベースに物流業務を共同で行う

中期経営計画を秋に発表予定

19年度までに販売台数を125万台、営業利益率6%以上を目指す

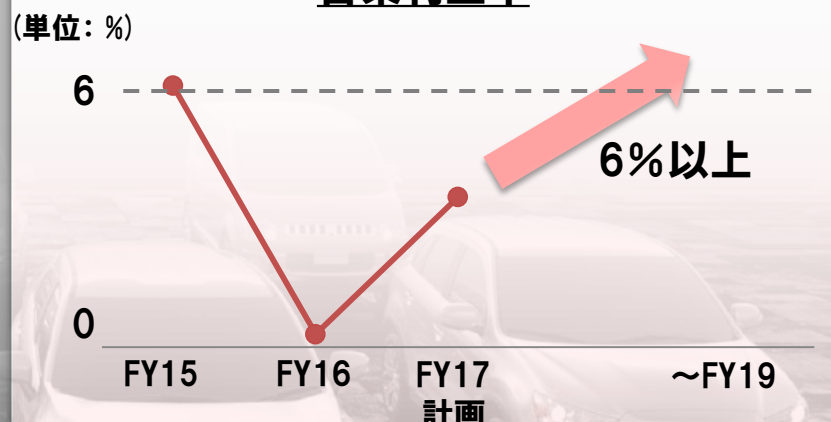
販売台数(小売)

(単位: 千台)



営業利益率

(単位: %)



Appendix

2017年度 第1四半期 地域別業績【前年同期対比】



(単位: 億円)

	売上高			営業利益		
	FY16 1Q実績 ('16/4-'16/6)	FY17 1Q実績 ('17/4-'17/6)	増減	FY16 1Q実績 ('16/4-'16/6)	FY17 1Q実績 ('17/4-'17/6)	増減
合計	4,287	4,409	+122	46	206	+160
- 日本	457	754	+297	-131	-75	+56
- アセアン	787	1,066	+279	118	107	-11
- 北アジア	152	274	+122	4	46	+42
- 北米	774	698	-76	39	33	-6
- 欧州	1,067	747	-320	-47	2	+49
- その他	1,050	870	-180	63	93	+30

(注) FY17よりプエルトリコは「その他」から「北米」に地域区分を変更。それに合わせ、上記FY16実績数値も同様に変更。

(単位：億円)

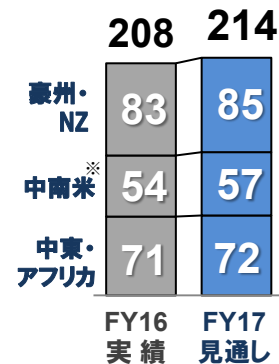
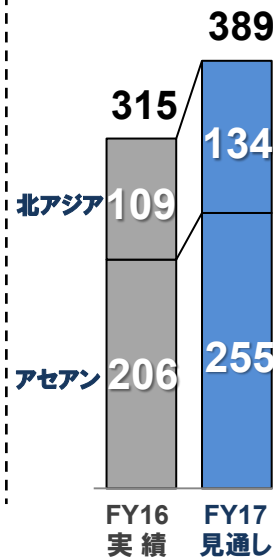
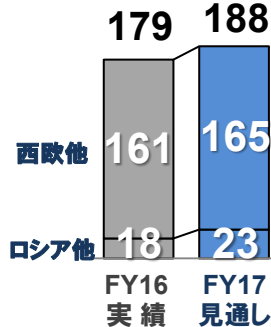
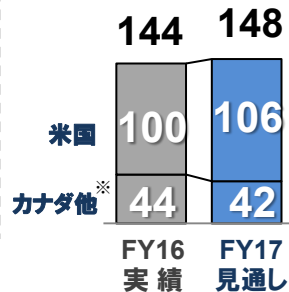
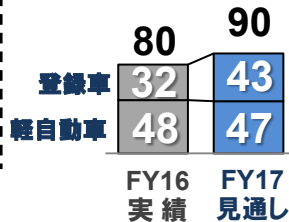
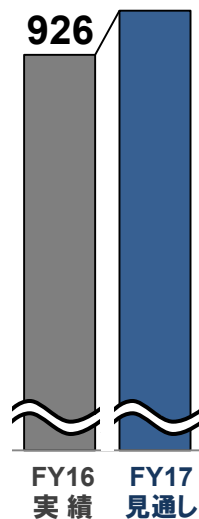
	FY16 1Q (' 16/4-' 16/6) 実績	FY17 1Q (' 17/4-' 17/6) 実績	FY17 (' 17/4-' 18/3) 見通し
設備投資 (前年同期比)	88 (-11%)	129 (+47%)	1,000 (+72%)
減価償却費 (前年同期比)	118 (-9%)	111 (-6%)	530 (+15%)
研究開発費 (前年同期比)	200 (+10%)	207 (+4%)	1,070 (+20%)

2017年度 小売台数見通し【前年度対比】

～ アセアン、北アジア、日本を中心に台数増～

合計	日本	北米	欧州	アジア	その他
《前年度実績対比増減》					
+ 103 (+ 11%)	+ 10 (+ 13%)	+ 4 (+ 3%)	+ 9 (+ 5%)	+ 74 (+ 23%)	+ 6 (+ 3%)

(単位: 千台) 1,029



※FY17よりプエルトリコは「その他」から「北米」に地域区分を変更。それに合わせ、上記グラフのFY16実績も同様に変更

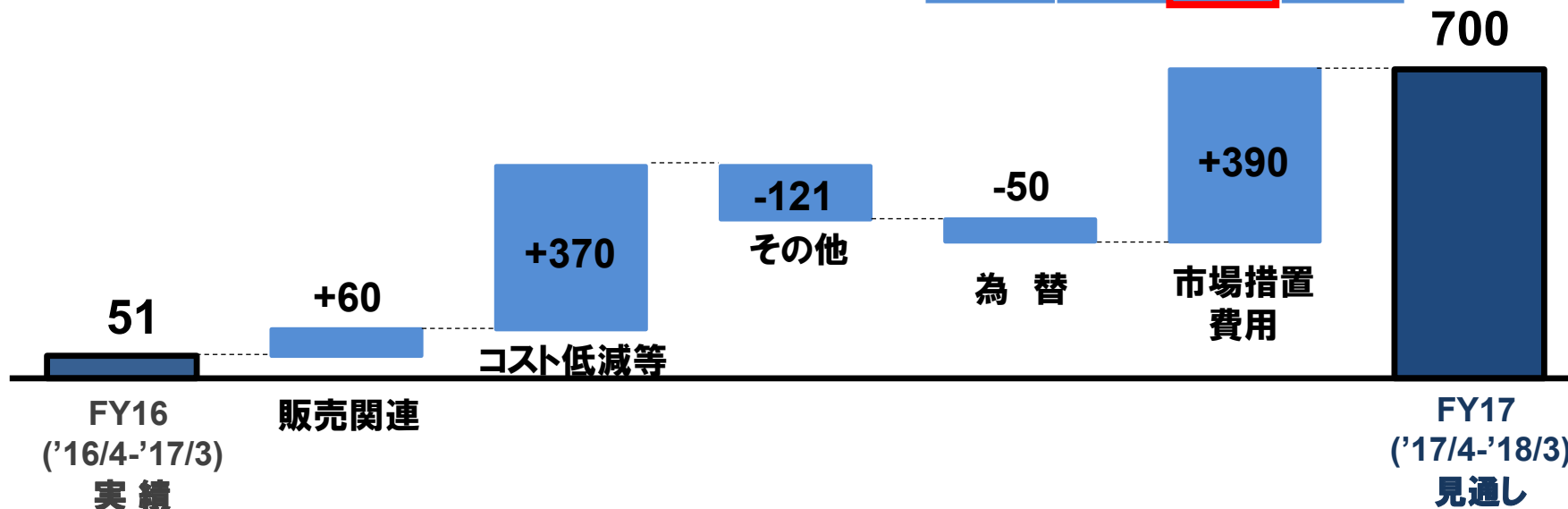
2017年度 営業利益見通し増減分析【前年度対比】

販売関連 内訳	
台数・車種構成等	+210
販売費	-150
合計	+60

その他 内訳	
研究開発費の増加	-180
その他	+59
合計	-121

	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY16	FY17	
米ドル	109	105	-80
ユーロ	119	115	-60
タイパーツ	3.12	3.05	+70
その他			+20
合計	-	-	-50

(単位: 億円)

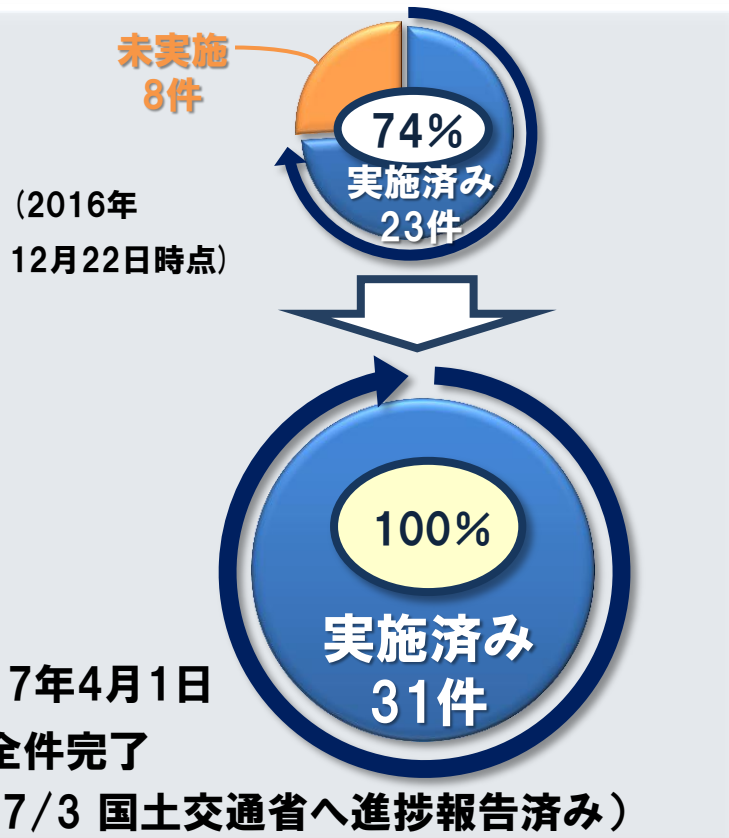


2017年度 地域別業績見通し【前年度対比】

(単位: 億円)

	FY16 実績 ('16/4-'17/3)	FY17 見通し ('17/4-'18/3)	増減
売上高	19,066	20,000	+934
- 日本	2,973	3,500	+527
- 北米	2,971	3,200	+229
- 欧州	4,335	4,400	+65
- アジア	4,335	5,200	+865
- その他	4,452	3,700	-752

・ 再発防止策全31項目の進捗



・ 各施策の効果確認の実施

下記4項目に分類し、継続的なフォローを実施

- I. 対策実施と同時に効果が期待できるもの
- II. 1年間継続して効果を確認するもの
- III. 3年間継続観察の上で効果を確認するもの
- IV. 社員意識調査で効果を確認するもの

今後も継続的な効果確認を行い、必要に応じて改善を加え、対策の実効性を上げてまいります

- ・7月25日にエコカー減税未納分は全て納付を完了済み

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的风险や不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



mitsubishi
MITSUBISHI MOTORS